

# 深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

## コロナ対策

6月1日（月）から授業を再開しました。5月中4回の登校日に、コロナ対策として様々なことに取り組んできました。今後は以下のように取り組んでいきます。

① マスク着用 校内では基本着用

- ・熱中症の予防のため、苦しくなった場合は人のいない所で外してもよい。  
再びつけられるようになれば着用する。  
・登下校時は、着用しなくてもよい。  
・体育時には、マスク着用しなくてもよい。運動前後にしっかり手洗いする。

② 登下校1列通学 → 密を避ける。前後の間隔をあけて歩く。

信号待ちの時は、1回で同じ通学団が渡り切れるように詰めて待つ。  
ただし、おしゃべりはしない。

③ 教室内、机間をなるべく離す。

④ 登校時、昇降口にてアルコール消毒をする。→ 教頭が一人ずつ確認スプレー使用。

⑤ 遊具使用は自粛 → 遊具の使用前後必ず手洗いをする。

⑥ 給食配膳前、アルコール消毒を実施します。配膳時は「フェイスシールド」を使用します。

⑦ ペア・グループ学習等を自粛する。行う場合はフェイスシールドを着用する。



## アルミ缶キッズチャレンジ

昨年度、PTAが主体となって進めてきた児童の手によるアルミ缶廃品回収『アルミ缶キッズチャレンジ』を今年度も継続して取り組みます。

5月29日（金）に第1回目を行いました。児童の手で負担を感じることなく運べる量と方法で登校時に児童昇降口にてアルミ缶を回収しました。何人かの児童が、アルミ缶の入ったビニール袋を持って登校してきました。

『アルミ缶キッズチャレンジ』は毎週金曜日に実施します。

昨年度の冬期間(12月～3月)、常設廃品回収にて収益となった金額は、回収1回につき約¥1,600ほどとなりました。この収益でコロナ対策グッズ（スプレーボトル・消毒用アルコールなど）を購入し、使用させていただいています。今後ご協力をお願いします。



## 教職員 ICT研修

5月28日（木）9:30～10:30、ICT支援員の小坂さんを講師に迎え、1年生教室にて、教職員がICT研修会を行いました。今回の研修では、授業に活用できるソフト「オクリンク」の使い方を学びました。教職員が児童役となり、授業を受けました。一人ひとりの意見や作品をデータとしてクラス中に還流したり、一人ひとりに課題を提示したりするなど「こんなことができるんだ。」と驚いていました。現在、児童が授業で使用できるPCは1学年分しかありませんが、鈴鹿市の方で、数を増やして予定です。昨年12月に各学級に常設されたプロジェクター・スクリーン・実物投影機の活用はどんどん進めています。1学期中に全校児童が授業の中でPCを使う機会を持てるようにする予定です。実際に授業でICTを活用するのが楽しみになりました。

